資料３

平成２９年度　１２月補正予算案の概要

１　総　　括

公共事業の施工時期の平準化及び適正工期の確保を図るほか、１０月２２日から２３日にかけての台風２１号による災害の復旧など、当面緊急に対応すべき事業について補正予算を編成した。

２　補正予算の規模

一般会計	**7億８，９２0万９千円**
（補正後累計	1兆8，６９9億4，６１８万7千円）

３　内　　容

○　公共事業の施工時期の平準化・適正工期の確保

・　債務負担行為の設定	限度額　３2億6，２００万円
・　繰越明許費の設定	５５億4，６５６万円

○　災害の復旧に係る経費　　３億4，９９９万４千円

・　土木施設（道路・河川・砂防）	３億2，６００万円
・　農林施設（農業用施設）	2，１０7万８千円
・　社会福祉施設（障害者福祉施設）	２９１万6千円

○　公共事業の追加

・　かんがい排水事業（長寿命化対策）	４億3，９２１万５千円 ＜全額繰越明許費を設定＞

４　主な財源

・　国庫支出金	４億4，６４6万４千円
・　県債	２億3，１００万円
・　分担金・負担金	１億　　９８０万１千円